

マリレジャー安全レポート

第36号(平成20年7月)

第七管区海上保安本部
マリレジャー安全推進室
TEL 093-321-2931
E-mail:kyuunan7-m8ev@kaiho.mlit.go.jp



必ず、インストラクターの指示に従いましょう!

平成20年6月
プレジャーボート等
海難発生隻数

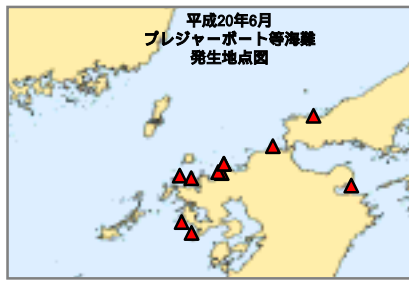
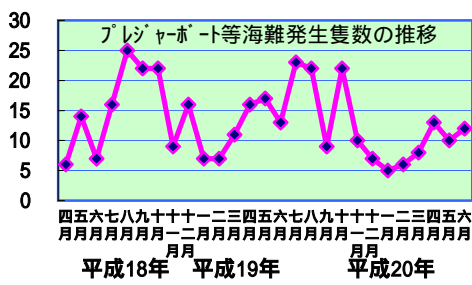
合計	12隻
衝突	6
乗揚	1
転覆	0
浸水	0
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	2
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	2
安全阻害	0
その他	1

Aさん(事故者)は、別府市所在のダイビングスクールの会員で、友人2名とともに別府湾内「田ノ浦ビーチ」でCカード(認定証)を取得するため、6月18日午後2時30分頃からダイビングレッスンを受けていました。第一回目のレッスンが終了した後、Aさん達は、砂浜で潜水機材一式を外して休憩していました。インストラクターBさんが付近に止めている車に飲料水を取りに行く途中、Aさん達を見たところ、沖に向かって泳いでいたため、呼び戻すために、マスク、フィンを着装して泳いで3名を追いかけました。その後、1名の姿が見えなくなったため、海中捜索を試みましたが、水中視界が悪く、一旦引き返し、潜水機材を着装して海底捜索したところ、水深約3mに沈んでいたAさんを発見しました。その場で装着していたウェイトベルト(約6kg)を外しましたが浮上しないため、Bさん装着のBC(ベストタイプの浮き袋)に空気を送り込み浮力を付けAさんとともに海面に浮上し、浜辺に引き上げました。すぐに心肺蘇生を実施、救急車で病院に搬送されましたが、意識が戻らず、その後、治療を続けていましたが、回復することなく、亡くなっています。



～事故からの教訓～

初心者のダイバーは、必ずインストラクターの指示に従って行動しましょう。受講者の年齢、経験によっては、体力の消耗が激しく、すぐに海水に入る場合、危険と背中合わせです。また、たとえ10m以内の浅水深においても高気圧潜水は、とても危険ですので必ずインストラクターに入水許可を取るようにしましょう。今回の事故は、潜水中の事故ではなく、体力を消耗していた休憩中に遊びで泳ぎに出たもので、事故者だけが何故か約6kgのウェイトベルトを着けて泳いでいたようです。泳ぐ前に十分な休養が必要です。



「しっかり見張って早めの回避、あなたの安全・家族の安心」
7月16日から31日まで
全国海難防止強調運動
が実施されます。

全 国 海 難 防 止 強 調 運 動

しっかり見張る!
～しっかり見張って早めの回避、あなたの安全・家族の安心～

大切な命!自分で守る
～ライフジャケットは自分の命を守る～

平成20年7月16日～31日

主催:海上保安庁 共催:日本海難防止協会 (財)海上保安協会
後援:水防隊 水防団 国土交通省 警察庁 消防庁 消防団 消防協会

海上保安庁
JAPAN COAST GUARD

今年度の重点事項は

- ・見張り不十分又は操船不適切による衝突海難の防止
- ・ライフジャケット着用の推進等

です。

過去5年の衝突の原因は、見張り不十分と操船不適切がほとんどで、全体の84%を占めています。

衝突海難を防止するために、
常時適切な見張りの徹底
避航船は早めに相手にわかりやすい動作を、
保持船も協力動作をとることの徹底
汽笛信号等を活用した船舶間のコミュニケーションの促進
などに努めましょう



海の相談室だより (七管本部海洋情報部)

夏休みに海図を使った体験型学習会(ワークショップ)を企画しました!

かいず 海図とナビゲーションを学ぼう

人類が船で海に乗り出すようになると、海図は船乗りにとってなくてはならない航海の道具の一つとして発展しました。未知の海へ向けて船を進めた探検・調査船の船長たちは、自ら海図を作り、探検の航海を行なってきました。

さあ、君たちも冒険の海へ乗り出し、自ら海図とコンパス(方位磁石)を使って船の針路を決め、小笠原海溝の日本最深部を探し出せ! 目指すは日本一周、夢がふくらむ航海(ナビゲーション)を疑似体験しよう。



ただいま
航海士募集中!

開催日 7月21日(月)海の日
8月9日(土)
時間 13:00~16:00
場所 ゼンリン地図の資料館
(リバーウォーク北九州高層棟14階)
対象 小学校高学年生~中学生
定員 各回とも30名
申し込み ゼンリン地図の資料館
参加料 無料

冒険をはじめる前に
海図ってなに?ナビってなに?
航海計画を立てよう
三角定規を使いこなそう
航海に出よう
チームを組んで船を動かせ!

内容

共催 第七管区海上保安本部、(株)ゼンリン 講師 野口 賢一 海上保安官
(第七管区海上保安本部「海の相談室」室長)

参加ご希望の方は、
ゼンリン地図の資料館まで
電話 093-592-9082 でお申し込み下さい。
お申し込みは各回とも先着順とさせていただきます。

